お客様へ　●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときはすみやかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になることがあります。

●清掃の際は必ず電源を切り冷えてから行う
やけど・感電・破損の原因になります。

禁止

●可燃物を近づけたり本製品の真下に熱源を置かない
本製品を布や紙などの可燃物で覆ったりかぶせたり、可燃性の木製・樹脂製の家具を近づけたりしないでください。また真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。

●破損したものを使用しない
本製品が破損した状態で使用しないでください。すみやかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

●本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因になります。

●分解や改造はしない
本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●定期的に点検する
3年に１回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して8～10年※経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、１日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
（JIS C8105-1解説による）

●適正湿度（10～85%RH）で使用する
本製品は防雨形のため、浴室など、常に湿気・水気のある場所に取り付けると、水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電・感電の原因になります。

●適正温度（-5℃～35℃）で使用する
高温で使用すると、感電・火災・短寿命の原因になります。

禁止

●光を直視しない
点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。

●点灯中・消灯直後に触れない
点灯中や消灯直後は、本製品が高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。

LED照明使用上の注意

●ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
●LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
●照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。
●本製品の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けてご使用ください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
●間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。
●防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちらつきが見える場合があります。

お手入れ方法

安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
●清掃する際は必ず電源を切り、本製品が冷えたことを確認してから行ってください。
●清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

保証とアフターサービス　必ずお読みください。

■保証期間
保証期間は、お買い上げ日より５年間です。
24時間連続使用など、１日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。
保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて
ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社　〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号　法人向けLED照明ホームページ　https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/
製品に関するお問い合わせは（通話料無料）LED照明サポートコール　0800-111-5300　〈受付時間〉平日9:00～18:00、土・日・祝日9:00～12:00／13:00～17:00（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）
FAXでのお問い合わせは（通信料無料）0800-111-9300　Webからのお問い合わせは（メールフォームにご記入のうえ送信してください）https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/

300925-AKU-YSU-01

IRIS ECOHiLUX エコハイルクス

施工説明書

取扱説明書　保管用

日本国内専用

高気密 SB形 LEDダウンライト　屋内・軒下兼用

熱感知式人感センサー付　調光非対応

電気工事必要
本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上の注意　ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味　⚠注意を促す記号　⃠してはいけない［禁止］内容　❗しなければならない［指示］内容

施工担当者様へ　●工事が終わりましたら、この施工説明書を必ずお客様にお渡しください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●電源は定格電圧・定格周波数で使用する
本製品は日本国内のAC100V(電圧変動±６%以内)、周波数50／60Hz専用です。それ以外の電源で使用すると、LEDチップの短寿命や火災の原因になります。

●施工は施工説明にしたがい確実に行う
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがい作業してください。施工が正しくないと、落下・感電・火災の原因になります。

●軒下や雨が吹き込む場所で使用する場合は接地（アース）工事を確実に行う
「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。
接地工事が正しくないと、感電の原因になります。

禁止

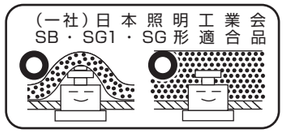
●調光器には取り付けない
故障の原因になります。

●可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない
ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色や火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、本製品が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

●粉塵・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない
発熱・発煙・火災の原因になります。

禁止

●特殊な施工（断熱、防音など）天井に取り付けない
日本照明工業会、断熱施工用SB形ダウンライト適合品です。ブローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。



●本製品のすき間に金属や可燃物などを差し込まない
火災・感電の原因になります。

●下向き以外で使用しない
傾斜天井、壁などには取り付けできません。発熱により寿命が短くなる原因になります。

●分解や改造はしない
本製品の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

●破損しているものを取り付けない
感電・火災・落下・けがの原因になります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

必ず実施

●取り付けおよび保守・点検作業の際は必ず電源を切る
通電した状態で取り付け工事を行うと、感電・破損の原因になります。

●本製品の質量に耐える場所に取り付ける
ロックウールなどのやわらかい造営面に取り付けないでください。取り付け部の強度が十分でないと、造営材破損や器具の転倒・落下による火災や感電の原因になります。

●適正湿度（10～85%RH）で使用する
本製品は防雨形のため、浴室など、常に湿気・水気のある場所に取り付けると、水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電・感電の原因になります。

必ず実施

●適正温度（-5℃～35℃）で使用する
高温で使用すると、感電・火災・短寿命の原因になります。

禁止

●高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない
劣化・腐食・落下の原因になります。

●振動・衝撃をあたえない
落下・破損の原因になります。

●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない
腐食・落下の原因になります。

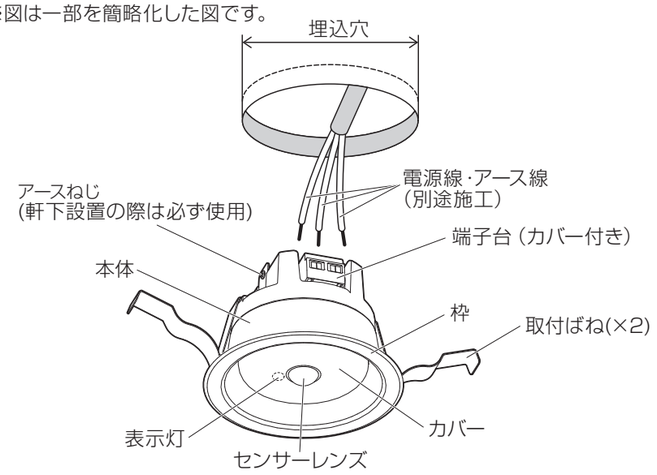
その他の注意　設置や取り扱いについての注意です。

●硫黄成分がある場所には取り付けないでください。メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれがある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。
●間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。
●防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像にしま模様やちらつきが見える場合があります。

各部の名称

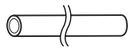
●取り付ける前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
●部品が不足している場合は、お買い上げ店またはLED照明サポートコールまでご連絡ください。

※図は一部を簡略化した図です。



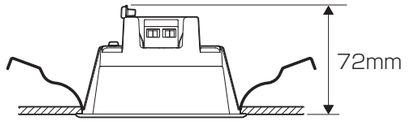
■付属品

保護チューブ (×4)



(L:150mm)

■埋込必要高　72mm



⚠注意

器具が埋め込み内部の造営材やダクトなどの設備に、触れないように取り付けてください。他の設備に影響を及ぼす原因になります。

仕様

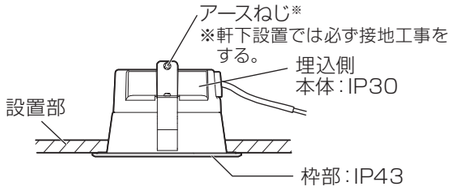
器具品番	色温度(K)	器具光束(lm)	消費電力(W)	入力電流(A)	演色性(Ra)	製品サイズ(mm)	製品質量(kg)
LSB100-0650MSCAW-V4	昼白色(5000)	450	5.9	0.099	83	φ111×H72 (取付ばね含まず)	0.18
LSB100-0635MSCAW-V4	温白色(3500)						
LSB100-0627MSCAW-V4	電球色(2700)						
LSB100-0650MSCAB-V4	昼白色(5000)	350	6.6	0.108			
LSB100-0635MSCAB-V4	温白色(3500)						
LSB100-0627MSCAB-V4	電球色(2700)						

●使用電源:定格電圧AC100V、定格周波数50／60Hz
※光束維持時間は、40,000時間(光束維持率70%)です。
※光束維持時間は、製品の寿命を保証するものではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

屋内・軒下兼用(防雨形)

⚠注意

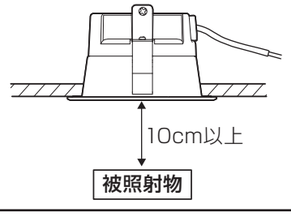
埋込側は防水仕様ではありません。本体が結露したり水滴が掛かったり、また埋込側周辺の湿度が高い場所では使用しないでください。漏電や感電の原因になります。



照射距離についての注意

⚠警告

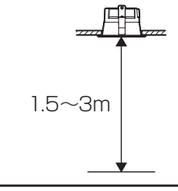
器具の直下10cm以内にドア・家具・建具を置いたり、可燃物を近づけないでください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。



取り付け場所

■高さ

床面から1.5～3mの高さに設置してください。



■環境

本製品のセンサーは、周囲の明るさと温度変化を感知して作動します。
下図のような環境では、正常な動作を得られない場合がありますが故障ではありません。

カーテンの近くや風などでゆれる植物がある場所
エアコンなどの送風を受ける場所
大理石の床や壁などの光の反射が強い場所の近く
日が差し込むガラス窓に近い場所
風が吹き込む窓の近く
ストーブなどの暖房器具の近く

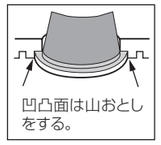
取り付けかた

●部品は正確に取り付けてください。

1 設置前の確認

器具の重さに耐えられるように、設置部の強度を確保してください。壁面やロックウールなどのやわらかい面には取り付けないでください。

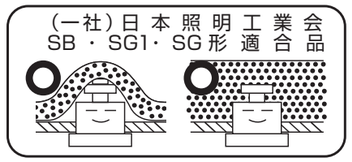
●設置面に 1mm 以上凹凸がある場合は、山おとし加工をして平面を形成してください。そのまま取り付けると、光もれ・気密性の低下の原因になります。

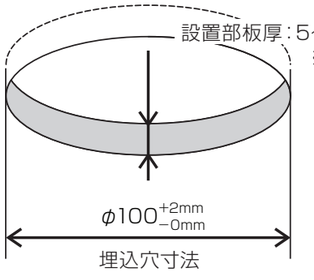


2 設置部に埋込穴をあける

特殊な施工(断熱、防音など)天井に取り付けない

日本照明工業会、断熱施工用 SB 形ダウンライト適合品です。ブローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。





⚠注意

設置部の板厚強度が不足すると落下の原因になります。また埋込穴寸法が大きすぎると、器具の落下や光漏れの原因になるのでダウンライトカッターの使用をおすすめします。

3 安全確保のために電源を遮断する

⚠警告 電源を切らないで作業すると、感電の原因になります。

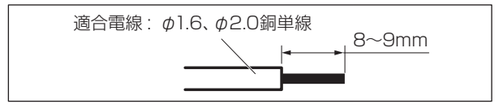
4 電源線を接続する(軒下に設置する場合はアース線も接続する)

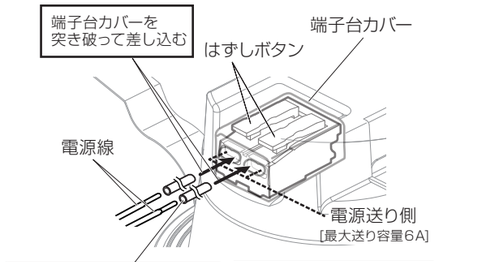
⚠警告

●**電源の接続は確実に行う**
接続が不完全な場合や電源線が抜けて器具に接触したりすると、火災・感電の原因になります。

●**軒下に設置するときは、必ずアース線を接続する**
必ずD種(第3種)接地工事を行ってください。接地工事が正しくないと感電の原因になります。

●電源線の被覆をむき、付属保護チューブ(L:150mm)2本を切断せずに装着してから、端子台カバー上から確実に差し込んでください。
●電源送り側は照明器具専用とし、付属の保護チューブを必ず装着して接続してください。(最大送り容量6A)
●電源線を外すときは、はずしボタンを押したまま電線を引き抜いてください。

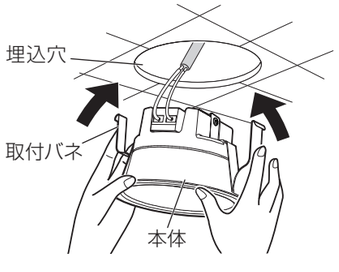




給電側、送り側とも、必ず保護チューブを使用してください。

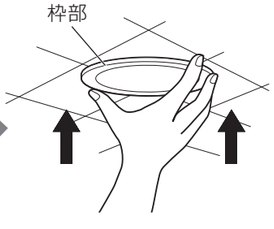
5 本体を取り付ける

取付ばねを内側に押さえながら、埋込穴を破損しないように本体を挿入し、ゆっくり枠部を押し上げてください。



⚠注意

本体は確実に取り付けてください。取り付けが正しくないと落下の原因になります。

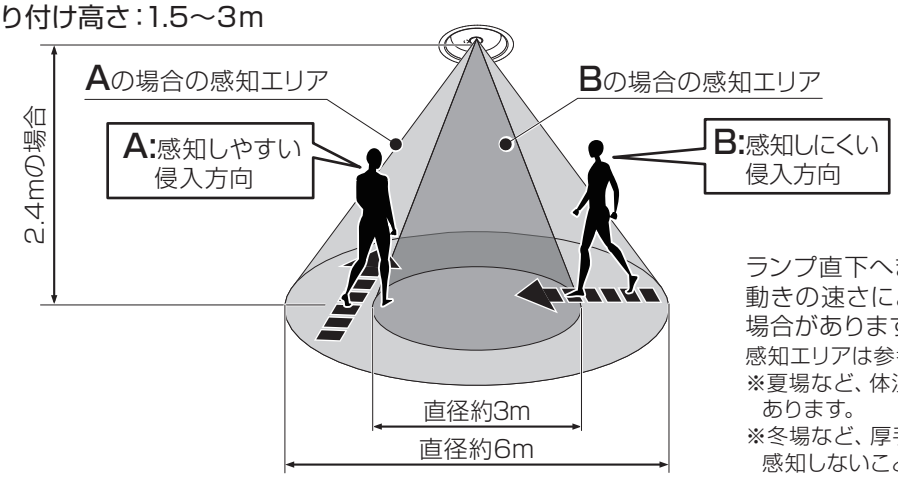


※本体を取り外す場合

本体を取り外す際は枠部をゆっくり引き下げ、2箇所の取付ばねを内側に押さえながら取り外してください。
無理に引き抜くと埋込穴が破損することがあります。

感知エリア

●取り付け高さ：1.5～3m



ランプ直下へまっすぐ向かった場合（B）や、身体の部位・動きの速さによっては感知しにくく、感知エリアが狭まる場合があります。
感知エリアは参考値です。
※夏場など、体温と外気温に差がない場合は感知しないことがあります。
※冬場など、厚手の服を着ていて肌の露出部分が少ない場合は感知しないことがあります。

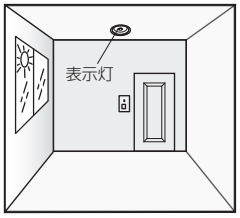
人感センサーの動作説明

■人感センサー動作中は、表示灯 “緑” が点灯します。

人感センサーLEDライトの基本動作

周囲が明るいときは消灯

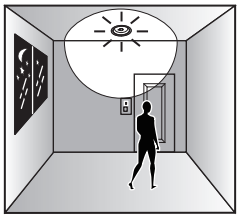
壁スイッチ「入（ON）」直後は点灯します。
表示灯は周囲の明るさに関係なく点灯します。



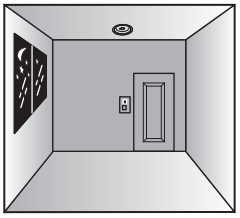
・・・

※周囲が暗く、人の動きを感知したときにLEDライトが点灯します。

周囲が暗くなり人が近づくと点灯



人がいなくなると約 30 秒後に消灯



以下の動作は故障ではありません。

●壁スイッチ ON 直後は、周囲の明るさや環境に関係なく、60 秒間点灯します。その後、人感センサーの待機状態になり、環境によっては点灯したままになることがあります。

●人感センサーは熱変化を感知します。人以外のペットや温度の急変でも感知して点灯することがあります。周囲が暗く人感センサー動作中でも、動きが少ないときは消灯する場合があります。

詳しくは「故障かな?と思ったときは」をご覧ください。

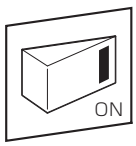
■点灯モードを切り替えるには

壁スイッチの操作により人感センサー機能を無効にし、常時点灯にすることができます。
常時点灯にするときは、以下の手順で「表示灯“赤”」が点灯した状態にしてください。

[人感センサーモード] ⟷ [常時点灯モード]　切り替え方法

部屋の壁スイッチで切り替えます

1 [入(ON)] の状態から



2 [切(OFF)]－[入(ON)] を連続で3回操作

●ワンポイントアドバイス
[切－入] の操作に時間がかかると、点灯モードの切替ができません。うまくできないときは [入 (ON)] の状態からもう一度操作してください。

3 **常時点灯モード**
〈表示灯“**赤**”点灯〉

●人感センサーモードへの戻し方
再度3回[切-入]を繰り返すと表示灯が“緑”になり、人感センサーモードになります。
または、壁スイッチを[切(OFF)]にし、3秒以上過ぎると自動で人感センサーモードへ戻ります。
（※この場合、表示灯は壁スイッチがOFFの為、点灯しません。）
その後、壁スイッチを[入(ON)]にすると表示灯が“緑”点灯になり、人感センサーモードが再開します。

壁スイッチ[入(ON)]

4 **人感センサーモード**
〈表示灯“**緑**”点灯〉

故障かな？と思ったときは

● センサーの動作がおかしいときは、以下の点を確認してください。
● 処置した後でも異常がある場合は、必ず電源（壁スイッチなど）を「切」にして、お買い上げの販売店、電気工事店、またはLED照明サポートコールへご連絡ください。

状　態	考えられる原因	処　置
周囲が暗くなってもLEDライトが点灯しない	壁スイッチ(電源)が「切」になっている	壁スイッチ(電源)を「入」にしてください。
	センサーにLEDライト自体の光が入っている	光が入らないようにしてください。※1
人が近づいてもLEDライトが点灯しない	壁スイッチ(電源)が「切」になっている	壁スイッチ(電源)を「入」にしてください。
	人感センサーは熱を感知するため、コートなど、厚手の服を着込んでいると体温が感知されず、 反応しない場合があります。※2	
	人感センサーのレンズ表面が汚れている	柔らかな布で軽く人感センサー部分の汚れを落としてください。
	周囲が明るい	周囲が暗くなると点灯します。
LEDライトが点灯したまま消灯しない	常時点灯モードになっている（表示灯が赤になっている）	壁スイッチを「入」の状態から「切」にして、再び「入」にしてください。（1秒以内） これを3回繰り返してください。 または、壁スイッチを「切」にして3秒以上待機してください。 人感センサーモードに切り替わります。
	感知エリアに暖房などの熱源がある	感知エリアから熱源を取り除いてください。※2
人が近づかなくてもLEDライトが点灯する	感知エリア内に、エアコンや扇風機の風で動くものがある	感知エリアから動くものを取り除いてください。
	感知エリア内に、ペットなど人感センサーに反応するものがある	感知エリアから反応するものを取り除いてください。
感知エリアに人がいるのにLEDライトが消える	人の動きがない、あるいは動きが小さい	人感センサーは人の動きに反応します。手を振るなど簡単な動きをすると点灯します。
	周囲が明るくなった	周囲が暗くなると点灯します。

※1 光を反射しやすい床面や壁面がある場所に取り付けると、LEDライト自体の光が反射して誤動作（消灯）します。このような場合は、床面や壁面で光が反射しないようにしてください。

※2 人感センサーは赤外線感知方式となっています。これは感知エリア内の熱変化（温度変化）を感知する方式です。このため、感知エリア内でのペットなどの動きや、エアコンや扇風機の風で動くものにも反応します。また、夏場に体温と外気温の差がない場合や、冬季に厚手の服を着ている（体温が服の内部に閉じ込められて、服の温度が室温と差がない）場合は、人感センサーが反応しないことがあります。